

新型コロナウイルス 予防接種のお知らせ

新型コロナウイルス感染症は高齢者がかかると肺炎などの合併症を引き起こす可能性があり、重症化すると亡くなることもあります。予防接種を受けることで新型コロナウイルス感染症を防ぎましょう。

対象者

西会津町に住所を有する方で、

- ① 接種日当日 65歳以上の方
- ② 60～64歳の方で身体障害者手帳1級（内部障がい）を持参されている方

実施期間

令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）まで

実施場所

お電話がつながりにくい場合があります。ご了承ください。

県内外の医療機関（かかりつけ医での接種をお願いします）

（注意！）ワクチンがない場合があるため事前に医療機関へお問い合わせください

【 西会津診療所での接種 】

予約制となります。

予防接種を希望する方は、西会津診療所へ連絡してください。

西会津診療所：45－4228（電話予約時間：平日 午後2時～午後3時）

※お電話がつながりにくい場合があります。ご了承ください。

※診療の状況により、接種まで時間がかかる場合があります。

※群岡診療所、奥川診療所での接種を希望する方も、必ず事前に西会津診療所へ連絡してください。

接種方法

新型コロナウイルスワクチンを筋肉内に注射します。接種する量はワクチンのメーカーによって異なります。詳しくは接種する医療機関へお問い合わせください。

料金

自己負担 2,000円（医療機関へ直接お支払いください）

※ただし、生活保護世帯は無料

（生活保護世帯で接種を希望する場合は事前に必ず問い合わせ先まで連絡してください。役場で無料となる書類を発行し医療機関へ持参してもらいます。）

受け方

1. 「新型コロナウイルス感染症と予防接種」をよくお読みください。
2. 新型コロナウイルス予診票（黄色）の太枠内を記入し、予防接種済証（白色）と合わせて医療機関に必ず持参してください。

持参されなかった場合、予防接種は受けられません。

3. 予診票は医師が接種するかどうか決める大切な情報です。接種する人がボールペンで記入してください。
4. 体調が良い日にかかりつけ医で接種してください。
5. 福島県外で接種した方は医療機関で一度全額支払い、後日役場に申請すると、自己負担額を差し引いた決められた金額を上限として接種費用を補助します。
（令和8年2月28日まで提出）

※詳しくは下記担当窓口までお問い合わせください。

ほかの予防接種と同時接種を希望する方へ

新型コロナウイルス感染症予防接種とそのほかの予防接種を同時に接種したい場合は、あらかじめ医療機関へお問い合わせください。

お問合せ先：西会津町健康増進課 保健係 電話 4 5 - 4 5 3 2

新型コロナウイルス感染症と 予防接種

1. 新型コロナウイルス感染症とは

新型コロナウイルス感染症は空気中に広がったウイルスを吸い込むことによって感染します。

【流行時期】 通年

【症状】 発熱、のどの痛み、咳など

【合併症】 肺炎などの呼吸器感染症、持病の悪化など

2. 新型コロナウイルス予防接種の有効性

新型コロナウイルス感染症の発症予防や、重症化予防に効果があります。一度新型コロナウイルス感染症にかかった人でも再度感染することがあり、予防接種によって発症予防の効果があります。

3. 副反応

注射の痕の痛み、発熱、からだのだるさ、頭痛など様々な症状がある場合がありますが、多くは軽度です。まれに、予防接種を受けた直後にアナフィラキシー（呼吸困難、じんましん、意識障害など）が起こると報告されています。

4. 副反応が起こった場合

副反応は他の病気とたまたま重なって現れることもあります。副反応が強く現れたり、消失しない場合は、医療機関から渡された接種済証を持参して医師の診察を受けましょう。副反応で医師の診察を受けた場合は健康増進課へご連絡ください。

5. 予防接種を受ける前に

(1) 一般的注意

この説明書を読んで、気になることや分からないことがあれば接種を受ける前に、医療機関の医師や看護師、健康増進課へ質問してください。十分に納得できない場合は接種を受けないで下さい。

(2) 予防接種を受けることができない人

- ①明らかに発熱のある人
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③新型コロナウイルス感染症予防接種に含まれている成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがある人
- ④そのほか、医師が不適当と判断した人

(3) 予防接種を受ける前に主治医とよく相談しなくてはならない人

- ①抗凝固療法を受けている人、血小板減少症や凝固障害のある人
- ②心臓病、腎臓病、肝臓病や血液疾患、そのほか慢性の病気で治療している人
- ③前に予防接種を受けて2日以内発熱した人やアレルギーが疑われた人
- ④今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑤今までに免疫状態を検査して異常を指摘された人、近親者に先天性免疫不全症の人がいる人

(4) 予防接種を受けた後の注意事項

- ①予防接種を受けた後30分は急な副反応（アナフィラキシー）が起こることがあります。医療機関とすぐに連絡が取れるようにしましょう。予防接種を受け後、数日間は副反応が現れることがあります。
- ②予防接種を受けた当日は入浴できますが、注射部位を強くこすることはやめましょう。また、接種当日は激しい運動や大量飲酒は行わないでください。